

「地域分権制度」市民フォーラムアンケート結果(集計)

資料3

平成20年10月25日実施

【問1】 あなたについて	小計
(性別)	
1 男性	46
2 女性	12
(年齢)	
1 20歳未満	0
2 20歳代	4
3 30歳代	1
4 40歳代	4
5 50歳代	16
6 60歳代	16
7 70歳以上	17
(居住地)	
1 池田小	7
2 細河小	4
3 秦野小	3
4 北豊島小	1
5 呉服小	9
6 五月丘小	10
7 石橋小	7
8 緑丘小	3
9 石橋南小	3
10 神田小	1
11 伏尾台小	5
12 その他	5
(職業)	
1 自営業・自由業	5
2 会社員・公務員	24
3 学生	0
4 パートタイム、アルバイト	3
5 主夫・主婦	8
6 無職	17
7 その他	1
【問2】 市民活動(複数)	
1 自治会・町内会	41
2 PTA	21
3 ボランティア団体	35
4 法人格をもつNPO	26
5 職場などのボランティア	9
6 その他	8
7 参加したことがない	1
【問3】 説明会の開催を何で知ったか(複数)	
1 広報紙	26
2 市ホームページ	12
3 家族・友人などに聞いた	5
4 ミニコミ紙	5
5 その他	10
【問4】 参加した理由(複数)	
1 地域分権に興味があるから	36
2 協議会のメンバー	36
3 市に対して意見があるから	1
4 その他	2

【問5】 提案事業によるあなたの理解度	
1 よくわかった	18
2 わかった	29
3 何となくわかった	2
4 わからない	0
5 無回答	9
【問5】自由意見欄	
提案事業の費用対効果の考え方に多少の違いがある、行政とのギャップが考えられる。 提案事業についてソフト面の充実が大切と考える 提案事業の事後評価等の結果に関心がある。 協議会の取り組みに地域差を感じた、他。	
【問6】 あなたの地域の協議会活動について	
1 期待している	48
2 わからない	3
3 期待していない	1
4 無回答	6
【問6】自由意見欄	
行政のタテ割組織からもれた案件を地域分権でひろい出し解決できるのでは。 地域分権に期待するが、協議会で話し合う時間が少ない。 提案額の意識が強く、事業内容を充実させる取り組みに重きをおいてほしい。 皆さんの頑張りが力強く感じ、情熱を感じた。 協議会で委員間の意見交換ができています。 地域の特性を活かした効果的な事業ができています。 地域分権はもっと多くの人の参加が必要だ。 接続可能な組織づくりの実現を、他	
【問7】 推進協議会に参加しますか	
1 参加したい	4
2 参加しない	1
3 わからない	2

参加者	87
アンケート回収率	66.7
アンケート回答者	58

(うら面へ)

地域分権に対する意見、市民フォーラムの感想等

この様な会を重ねる毎に内容が充実してきた。全協議会の活動報告を聞き、大変参考になる。

多彩な提案がされている。活動報告時間をもう少し取ってほしかった。地区に帰ってガンバローと思っている。

市の発注方法では提案費用が大きくなる。協議会に補助金で提案事業が出来れば良い。

協議会の会員を増やし、住民とのつながりを強化する必要がある。

協議会間の協働事業の取り組みを推進しては。

イニシャルとランニングコストの判別が理解しにくい。

参加者の質問をパネラーが答えることはすばらしい。

市・地域の役割を明確にする案件が沢山出て来たと思う。

大変良かった。各協議会の提案事業が進み一歩踏み出した。今後は行政と地域の役割を更に考えていくべき。

特に行政には質の高い仕事を望む。

ランニングコストは共通の課題、ランニングコストのかかる事業は熟慮する必要がある。

既存の組織との活動が重なっている。今後整理されることが課題と思う。自治会との連携をどの様にされるか

聞きたかった。

防犯灯は共通テーマ、市との協議がもっとあっていいのでは。

協議会提案事業のメンテナンス費用負担は将来的に活動縮小につながる。他